

X線透視検査の定量評価と最適化に関する研究

(大阪大学医学部附属病 臨床研究院倫理審査委員会：承認番号 25014)

【研究の対象】

2000年4月～2030年3月に当院でX線透視検査を行った全症例

【研究目的・方法】

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日

利用又は提供を開始する予定日：2025年5月

研究目的：X線透視検査の画像をもとに、画像処理や定量技法を用いて検査を多角的に評価する。また、これをもとに検査の最適化を図ることを目的とする。

方法：患者の個別特性を考慮した最適な検査法を導くために、既存の臨床データを基にした解析を行う。

【研究に用いる試料・情報の種類】

性別、生年月日、身長、体重、検査実施日、依頼時病名、病歴、治療歴、心エコー検査結果、X線透視検査結果、造影剤の種類、造影剤の注入速度と注入量、造影検査画像等。

【外部への試料・情報の提供】

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

【研究機関名】

大阪大学医学部附属病院（単施設）

【お問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

当研究の対象に該当される患者さんの中で、自らのデータを本研究に使用してほしくないとお考えの方は、拒否することができます。下記、問い合わせ先にご連絡下さい。

大阪大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 診療放射線技師

多田隈理央（研究責任者）

TEL：06-6879-6812

E-mail: r_tadakuma@hp-rad.med.osaka-u.ac.jp